

ーシンポジウムー

ポピュリズムの暴走はどこへ向かうのか？

ー2017年のアメリカと日本ー

1部： 現地ジャーナリスト緊急報告（津山恵子）
「米国トランプ政権の現状と問題点」

2部： 鼎 談

保坂展人（世田谷区長）

土屋恵一郎（明治大学長）

小林正美（明治大学教授）

ファシリテーター： 前田真里



日時： 2017年10月7日（土）18:30 開場 19:00~21:00

場所： 明治大学グローバルフロント 1階 「グローバルホール」

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 JR「お茶の水」駅徒歩5分

対象： 大学生、一般 入場無料

主催： 現代の都市社会を考えるフォーラム実行委員会

共催： 明治大学

1部： 米大統領選各州での集会・選挙当日・就任式と継続して取材するジャーナリストの
津山恵子氏が、トランプ政権について現地で接した米国市民の生の声を伝える。

2部： 世界各地で見られる「ポピュリズムの暴走」について多様な切り口から今後の方向を探る。



津山恵子： ニューヨーク在住ジャーナリスト

日本外国特派員協会正会員、元共同通信社記者。2016年米大統領選挙では、トランプ支持者が多い中西部・南西部を5000キロ走破し、「アエラ」にルポを書いた。「アエラ」にてFacebook創設者マーク・ザッカーバーグに単独インタビュー。著書に『モバイルシフト「スマホ×ソーシャル」ビジネス新戦略』（アスキー・メディアワークス）、「教育超格差大国アメリカ」（扶桑社新書）
twitter:@keikoworld

保坂展人： 世田谷区長。ジャーナリスト。高校進学時の「内申書」をめぐって「内申書裁判」をたたかう。1980年代から学校、教育問題をテーマにジャーナリストへ。1996～2009年衆議院議員

土屋恵一郎： 明治大学長。1977年明治大学大学院法学研究科士課程修了。同大法学部教授、法学部長、教務担当常勤理事を歴任。専門は法哲学、近代イギリス思想史。能などの演劇評論でも知られる。

小林正美： 明治大学教授。専門は都市デザイン論まちづくり政策。東京大学工学部建築学科卒業。1988年ハーバード大学大学院デザイン学部修士修了。2002年ハーバード大学客員教授

前田真里：（ホリプロ・アナウンス室）明治大学政治経済学部卒。TV朝日系長崎文化放送アナウンサーを経て、BS朝日、日経、CNBC等のキャスターを務める。2012～2016年NY在住 twitter:@maedamari

連絡先：journalistlecture0225@gmail.com